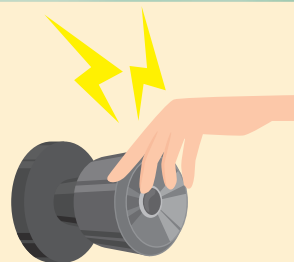


加湿器を使って、静電気対策やウイルス抑制、乾燥肌防止に。

加湿器を使って、
静電気による
トラブルを
防止しましょう!!

静電気によるトラブルについて

静電気とは、物質内にたまった状態の電気です。通常、物質内にたまった静電気は、日常生活の中で空気中の水分により、少しずつ放電されていきます。しかし、冬は乾燥して空気中の水分が少ないため、静電気が放電されにくくなり、どんどん物質内にたまっていきます。静電気は、湿度20%以下、気温20℃以下になる晩秋から春先にかけて、発生しやすく、機器の故障・ホコリの付着・印刷関係のトラブル・可燃性気体への引火等、トラブルの原因となる可能性が非常に高いです。



加湿することのメリット

冬季は部屋などを暖めるために暖房を使います。すると湿度が下がり、乾燥することにより、静電気の発生や肌荒れ、ウイルス等の発生の原因となります。室内に加湿した空気を流すことで、**静電気防止・乾燥肌防止・ウイルスの抑制**等の効果が期待できます。

EHN-4000

4L気化式加湿機

印刷工場での
使用シーン



楽器店での
使用シーン



図書館での
使用シーン



加湿のしくみ

気化式加湿機の構造



ホース直結、又はじょうろやバケツ等で直接タンクへ水を入れます。タンク内の水をポンプで吸い上げ、散水管からエレメントに水を流します。乾燥した風を本体内に吸い込む際に、エレメントに通っている水を取り入れ、本体上部から湿った風を送り加湿します。